

絆を深め、友情を広げるために

市内全中学校で取り組むたつの市中学生サミット

たつの市中学生サミットは、生徒の身近にある課題をテーマに、市内中学校生徒会役員が一堂に会して生徒自身が課題の解決方法や改善方法を協議する場です。

たつの市では、この取り組みを、平成24年度から積み重ね、第1回および第2回は、「いじめ」をテーマに議論を重ね、第3回以降は、社会的に問題となっている「インターネットとの向き合い方」を議論しています。

生徒自身が課題と向き合い、解決方法を生徒みんなで探求しています

生徒自身が、データを集めて検証

平日家で一番長くすることは？

市内の中学校でアンケートをとると…インターネット利用が一番多い

インターネットを4時間以上する人が……

- ・24時より遅く寝る
- ・昼間よく眠くなる

割合が高い

インターネットの使用時間を減らし、充実した生活を送るにはどうすればよいのか



検証結果を中学生サミットで議論し、解決への取り組みを提案

13年間取り組みを重ね、後輩へ引き継ぎながら内容を高めてきました。

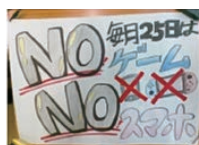
中学生サミットの中で、生徒自身が考えました。

同世代が働きかけることで、ノーゲーム・ノースマホデーに取り組む生徒の割合が約20%
→50%超に(御津中学校)

市内全中学生が取り組む「ノーゲーム・ノースマホデー」

無理をしないでインターネットの使用時間を減らし、生活を充実させるために、毎月25日はインターネットの使用を2時間までに制限する取り組みを行っています。

ポスターの掲示
(提供：たつの市内校)



放送での呼びかけ
(提供：たつの市内校)



市内全中学校で生徒主体に取り組むを実施

御津中学校生徒会役員代表が NEW EDUCATION EXPO 2025 で発表

インターネットとの向き合い方を学び、発表した御津中学校生徒会役員代表の押条 柚那さん、西田 燈さん、植田 唯月さん、北川 真優さん(写真左から)が、国内最大級の教育関係者向けセミナーのNEW EDUCATION EXPO 2025で、たつの市中学生サミットで行っている本市の取り組みを全国の教育関係者に向け発表しました。

私たちが考えたスマホに依存しないために……4つの柱

- ① みんなの趣味を活用できる機会や場所、環境を設ける
- ② 生徒間でスマホ依存対策の意識を高める
- ③ 行政に働きかける
- ④ 小学校と連携して早期対策へ

御津中学校生徒会代表の皆さんから市民の皆さんへ

ノーゲーム・ノースマホデーの実践を通して、趣味を楽しむ時間が増え、家族との会話も増えました。私たち中学生だけでなく市民の皆さんも一緒に「25日は、ノーゲーム・ノースマホデー」に取り組みませんか？
皆さんもインターネットにかけける時間を減らして、趣味や家族との会話などの時間を増やしませんか！



NEW EDUCATION EXPO2025で発表した御津中学校生徒会代表の皆さん(写真上)、大阪会場での発表の様子(写真下)